

## シラバス登録 (内容印刷)

科目名	ユニバーサルデザイン概論		
シラバスNO	1711A00609		
担当教員	北山 一郎, 廣川 敬康		
開講年次	1年次	単位	2単位
開講期	前期		
分野			
科目区分	専門科目		
必修選択の別	選択科目		
英文科目名	Introduction to Universal Design		
備考			
授業概要・方法等	私たちが暮らす社会には、高齢者や子供、障がい者などを含め多様な特性を持った人々が生活している。本講では、福祉工学とユニバーサルデザインの基本的な考え方と手法について概説する。福祉工学は、高齢者や障がい者が感じる不自由さを解消できるように、特性に応じた支援を行うための工学技術である。また、ユニバーサルデザインは、高齢者や障がい者だけでなく、一般の人々も含めた誰もが使いやすい製品を設計することである。		
学習・教育目標及び到達目標	現代社会には、年齢や性別、体格などの特性が異なる人々が暮らしており、これらの人々の多様な特性を考慮して製品設計を行う必要があることを理解すること。各種の福祉機器やユニバーサルデザイン製品の開発状況を踏まえ、福祉工学やユニバーサルデザインを具現化するための方法を理解すること。本科目は、学科ディプロマポリシーの“2. 思考・判断”、“4. 知識・理解”に関する基礎能力向上に関わる講義である。		
成績評価方法および基準	定期試験 70% レポート 30%		
試験・課題に対するフィードバック方法	翌回の授業時間に前回の課題の解説を行います。		
教科書	[ISBN]9784819025027 『人間工学とユニバーサルデザイン新潮流』（ユニバーサルデザイン研究会編、日本工業出版：2013） [ISBN]9784339044836 『工業力学（改訂版）（機械系教科書シリーズ）』（吉村靖夫、コロナ社：2016）（暮らしの力学と共用） 吉村靖夫		
参考文献	[ISBN]9784526073427 『トコトンやさしいユニバーサルデザインの本（第2版）（今日からモノ知りシリーズ）』（宮入賢一郎、日刊工業新聞社：2014） [ISBN]9784251093912 『ユニバーサルデザイン—みんなの暮らしを便利に（1）ユニバーサルデザインってなに？』（成松 一郎、あかね書房：2006） [ISBN]9784251093929 『ユニバーサルデザイン—みんなの暮らしを便利に（2）暮らしの中のユニバーサルデザイン』（星野 恭子、あかね書房：2006） [ISBN]9784251093936 『ユニバーサルデザイン—みんなの暮らしを便利に（3）まちのユニバーサルデザイン』（中和 正彦、あかね書房：2006） [ISBN]9784501414504 『演習 工業力学』（一柳 信彦、東京電機大学出版局：1998）		
関連科目	生体機能・解剖学、生理学、福祉情報デザイン、人間工学、ユニバーサルデザイン、福祉機器デザイン		
授業評価アンケート実施方法	大学実施規程に準拠して行います。		
研究室・メールアドレス	北山研究室（西1号館1階152）・kitayama[at]waka.kindai.ac.jp [at]は半角の@に変更してください 廣川研究室（西1号館2階258）・hiroka[at]waka.kindai.ac.jp [at]は半角の@に変更してください		
オフィスアワー	北山一郎 火曜3限、木曜2限 廣川敬康 木曜2限		
授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間	第1回 社会の人々の多様性（老若男女、障がい者、病人・けが人、外国人など） 第2回 人間の身体特性 第3回 高齢者・子供・障がい者の特性 第4回 バリアフリー 第5回 福祉工学（高齢者・子供・障がい者に対する福祉機器・支援技術）Ⅰ 第6回 福祉工学（高齢者・子供・障がい者に対する福祉機器・支援技術）Ⅱ 第7回 福祉情報デザイン 第8回 福祉機器デザイン 第9回 人間工学とユニバーサルデザイン 第10回 ヒューマン・マシン・インタフェース 第11回 人々の多様な特性 第12回 ユニバーサルデザイン(1) 第13回 ユニバーサルデザイン(2) 第14回 ユニバーサルデザインのための力学(1)：力、モーメント、仕事 第15回 ユニバーサルデザインのための力学(2)：重心と転倒・安定性 定期試験		
ホームページ			